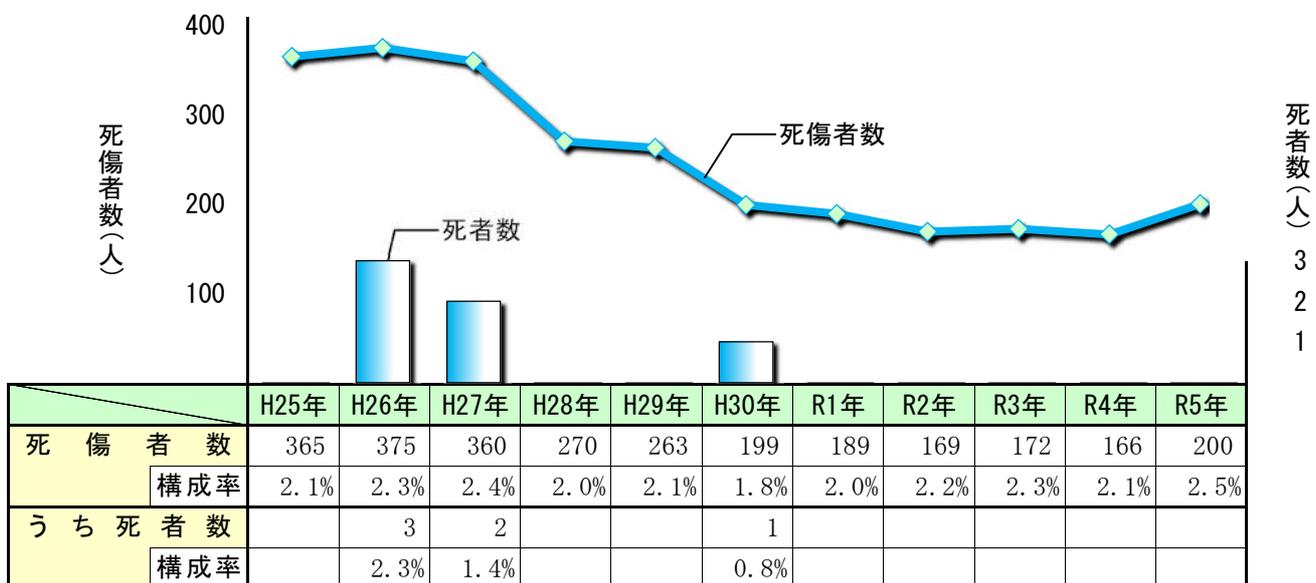


第5

中学生が関係した交通事故

1 推移(平成25年～令和5年)

死傷者数は減少し、令和4年に過去最少となりましたが、令和5年は増加しました。
過去10年間の死者数では、平成26年の3人が最も多く、令和元年以降の発生はありません。



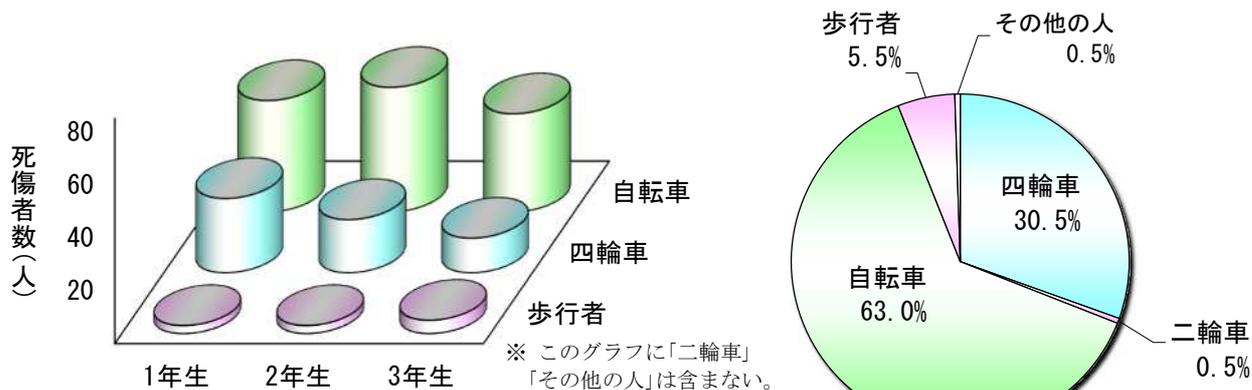
※1 「死者数」は「死傷者数」の内数である。

※2 「構成率」は、全交通事故(死者数、死傷者数)に占める割合である。

2 死傷者数

(1) 状態・学年別

死傷者数は「自転車運転中」、学年別では「1年生」が最も多くなっています。
状態別学年別では「自転車運転中の2年生」が最も多くなっています。



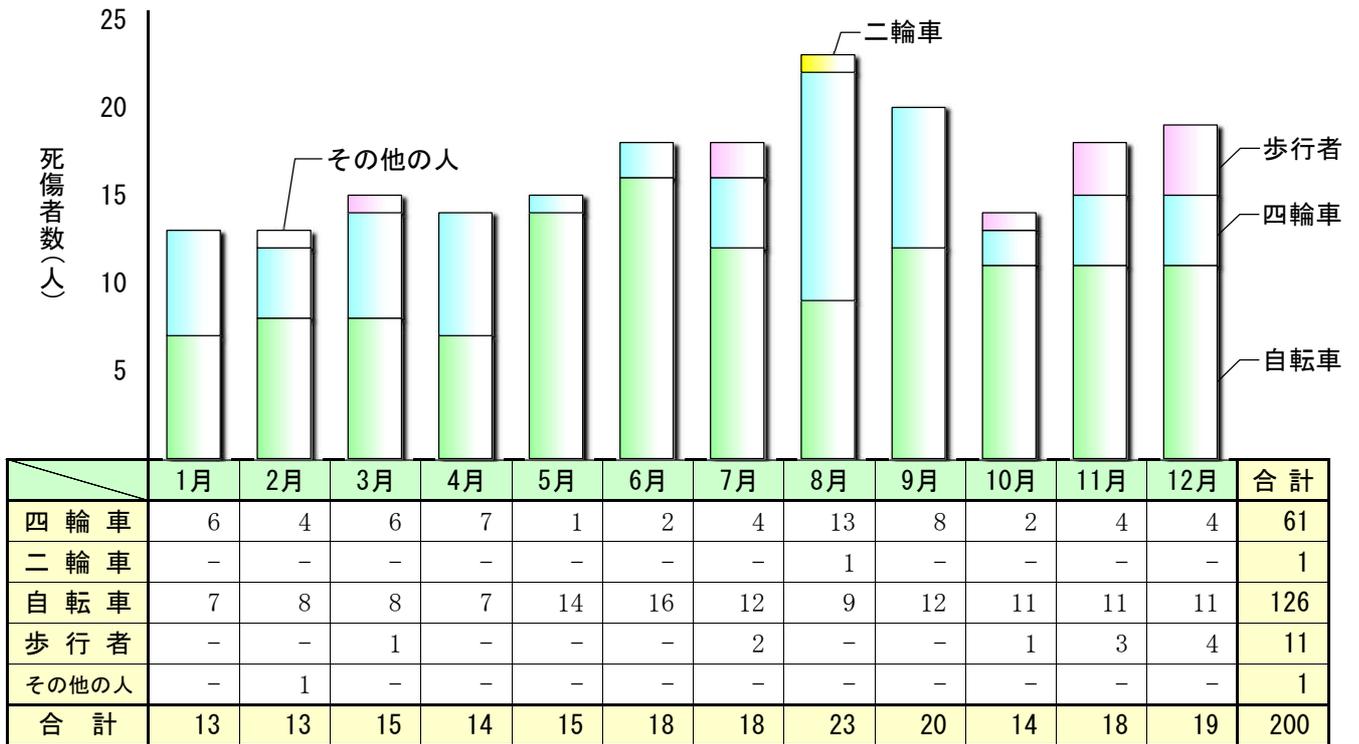
	1年生	2年生	3年生	合計
四輪車	28	20	13	61
二輪車	-	1	-	1
自転車				
運転中	42	47	37	126
同乗中	-	-	-	-
歩行者				
横断中	1	-	5	6
その他	2	3	-	5
その他の人	1	-	-	1
合計	74	71	55	200

※1 「四輪車」「二輪車」はすべて同乗中である。

※2 「その他の人」とは、家屋内等建物や物件内にいた者等をいう。

(2) 月・状態別

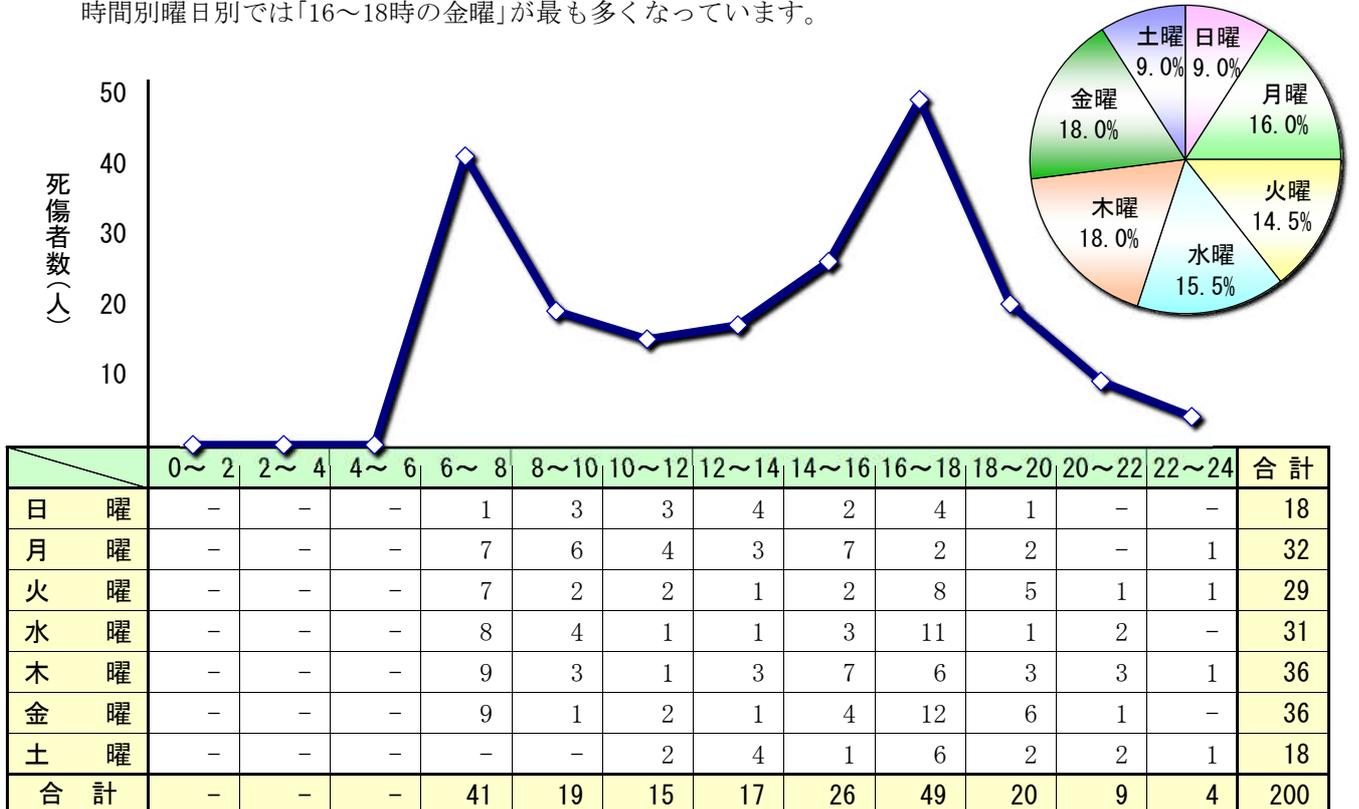
月別では「8月」が最も多く、次いで「9月」となっています。
 月別状態別では「6月の自転車」が最も多くなっています。



※1 月区分は計上月による。 2 「四輪車」「二輪車」はすべて同乗中である。
 3 「その他の人」とは、家屋内等建物や物件内にいた者等をいう。

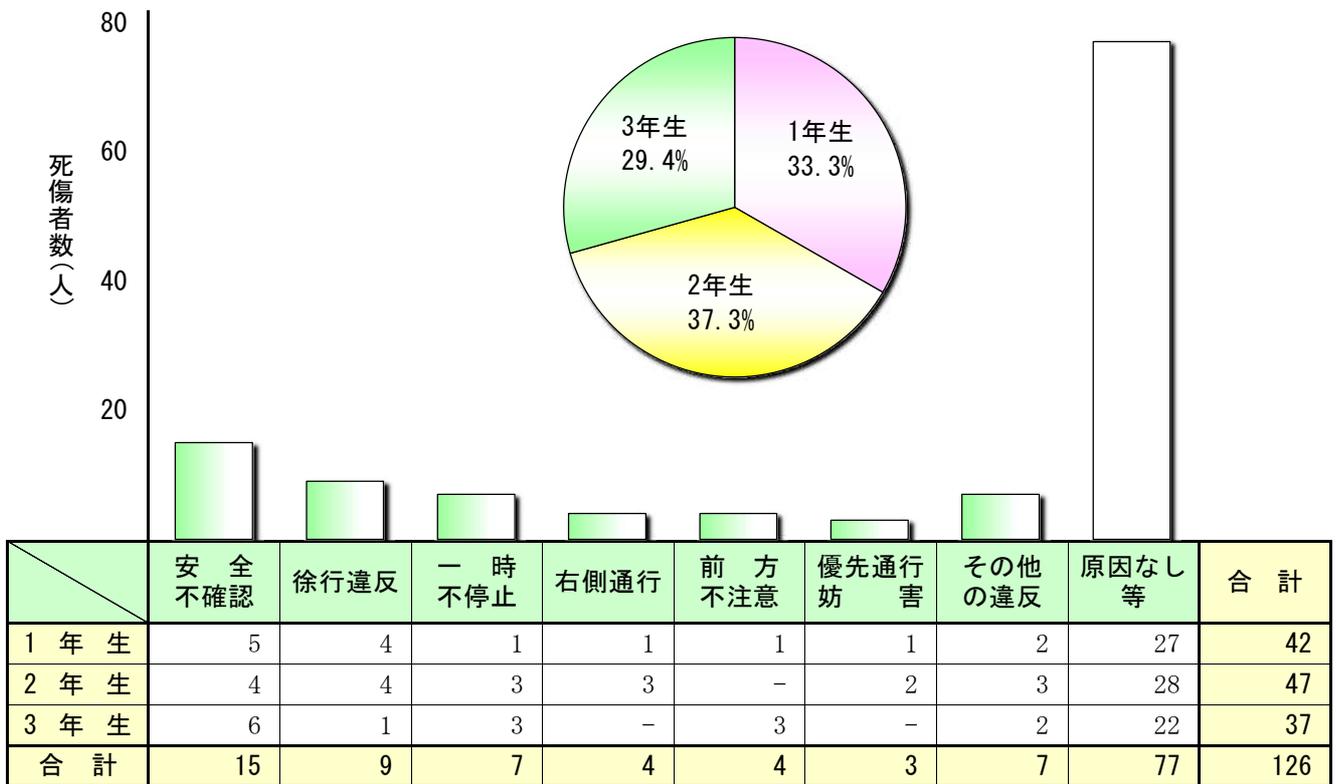
(3) 時間・曜日別

時間別では「16～18時」、曜日別では「木曜」「金曜」が最も多くなっています。
 時間別曜日別では「16～18時の金曜」が最も多くなっています。



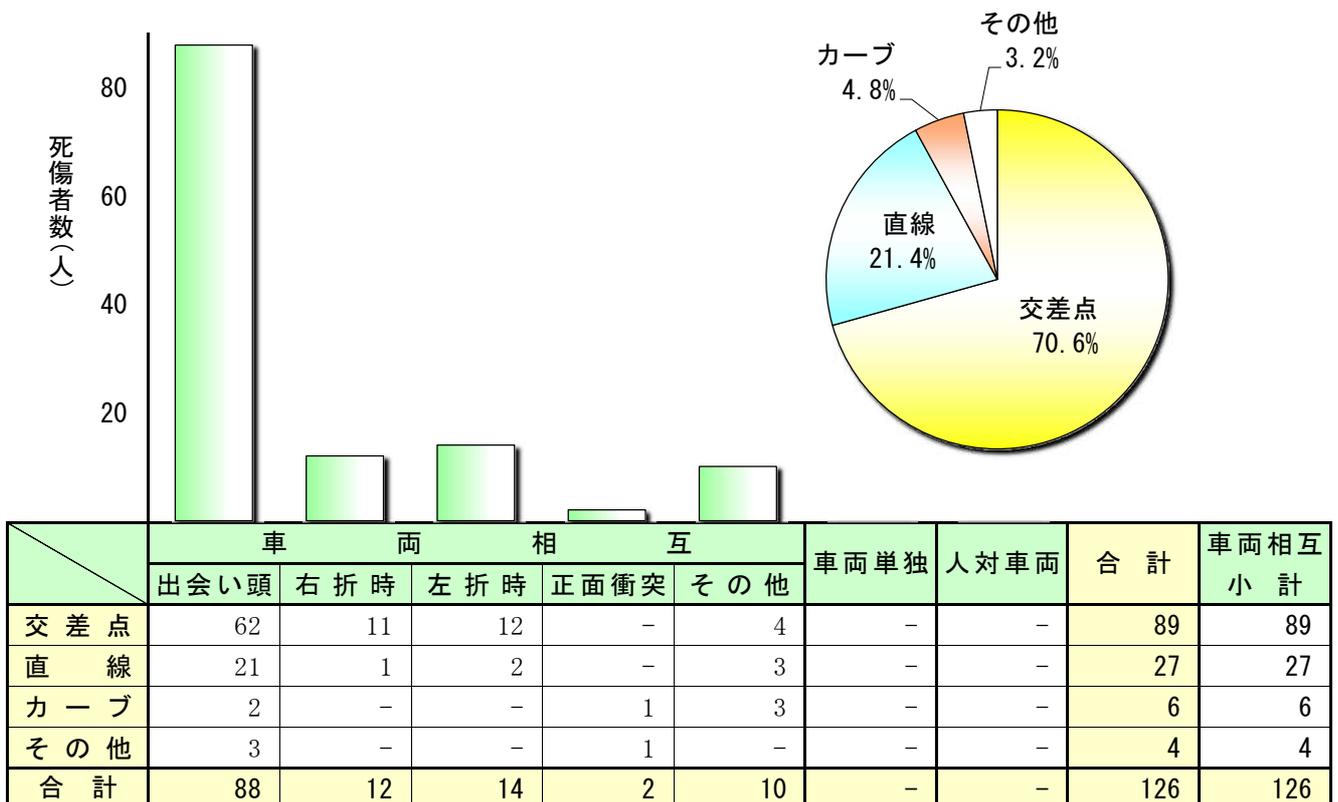
(4) 自転車の学年・原因別

原因別では「安全不確認」が最も多く、次いで「徐行違反」となっています。
 学年別原因別では「3年生の安全不確認」が最も多くなっています。



(5) 自転車の道路形状・事故類型別

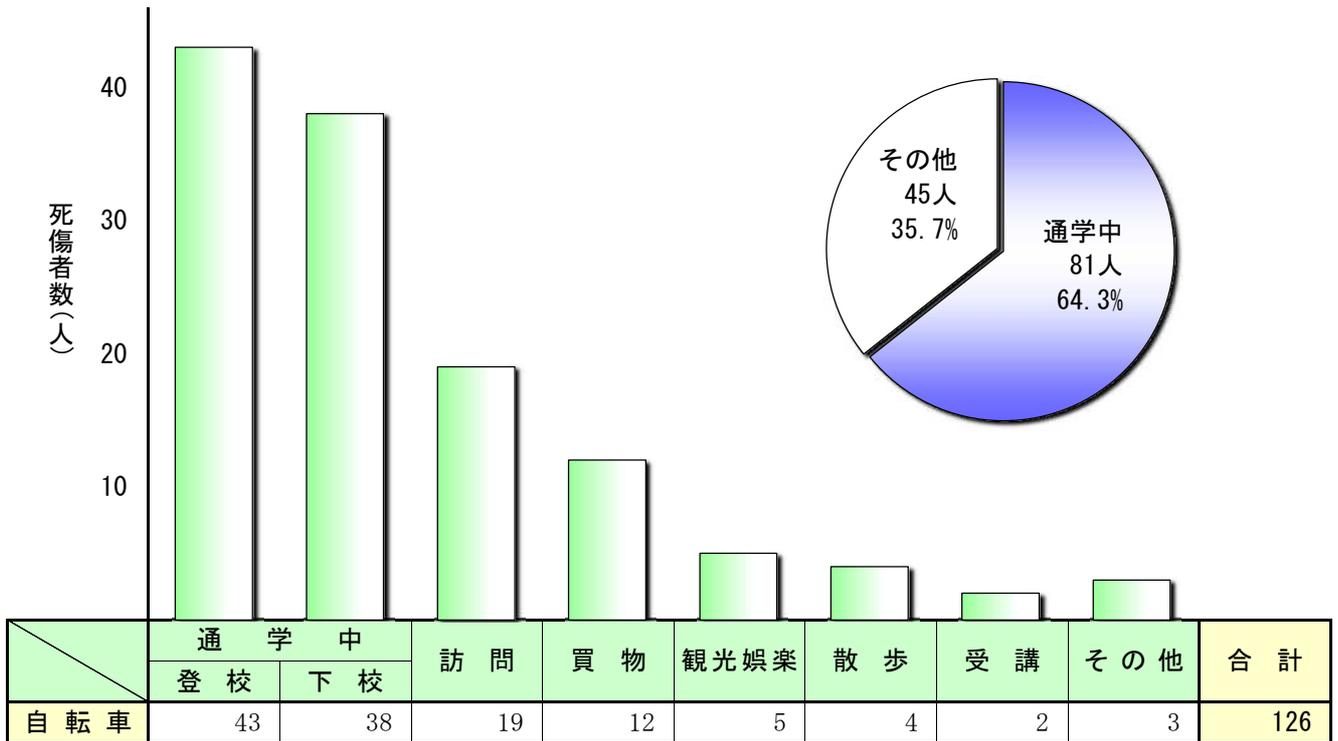
道路形状別では「交差点」、事故類型別では「出会い頭」が最も多くなっています。
 道路形状別事故類型別では「交差点の出会い頭」が最も多くなっています。



(6) 通行目的別

ア 自転車

「登校」、「下校」の順に多く、登下校時の「通学中」は64.3%を占めています。



※「観光娯楽」には、スポーツ等を含む。

イ 歩行者

「下校」が最も多く、登下校時の「通学中」は72.7%を占めています。

